

2025 年 10 月 30 日

【報告文】

(2025 年 6 月 8 日説明会) 事業者作成議事録に関する指摘

由比ガ浜西自治会

1. 概要

2025 年 6 月 8 日に実施された開発事業に係る説明会について、事業者が作成・提出した「議事録（事業者作成版）」と、同一の説明会をもとに住民が記録した「議事録（住民作成版）」を比較検討したところ、両者の間に以下のような差異及び編集傾向が認められた。

2. 発言内容の忠実性について

両議事録における主要な発言内容（登壇者による説明および質疑応答の要旨）は概ね一致しており、両議事録とも大きな相違は見られない。

3. 編集・削除の傾向について

一方で、両議事録を比較した結果、事業者版には次のような編集・削除が確認された。

- 1) 住民版に記録されている住民からの不満・抗議・説明不足に対する指摘や発言が多数削除・要約され、「質問があった」「意見を伺った」等の中立的表現に置き換えられていること。
- 2) 会場内の発言の重複、途中発言、拍手や抗議などの臨場的記録が省略され、説明会が整然と進行了た印象を与える構成となっていること。
- 3) 一部発言について、実際の口頭発言に比べて法的整合性や手続上の完了を強調する表現（例：「条例上瑕疵なく終了」「手続は完了しているが届け出未提出」など）が追加・補正されていること。

これらの編集は、実際のやり取りの削除や文体の整序を通じて、説明会の状況を形式的かつ手続的に整ったものとして表現する傾向が認められる。

4. 実態との乖離について

住民側の記録によれば、当日の会場では、説明が不十分であるとの指摘、条例手続に関する質問、誠意を求める発言などが複数あり、説明者と参加者の発言が重なるなど、説明会としては整理されていない場面も多く見られた。これに対し、事業者版議事録では、これらの発言ややり取りがほぼ削除・簡略化されており、実際の進行状況や住民側の反応が十分に反映されていない。

結果として、事業者版議事録からは、当日の会場の緊張感や説明不足に対する不満が読み取れず、説明会が整然と実施されたかのような印象を与える構成となっている。

5. 評価及び留意事項

以上の比較結果から、次の点が指摘される。

- 1) 事業者版議事録は、主要発言の骨格についてはおおむね忠実に記録しているが、住民意見や会場の実際の状況を削除または緩和した編集が行われている。
- 2) 一部の表現は、手続の適法性や説明会の整然性を強調する意図で補正された可能性がある。

6. 結論

本件説明会（2025年6月8日）をめぐる議事録編集の在り方について、事業者作成版は主要論点の骨格自体は概ね把握しているものの、当日の会場で実際に表出した参加者の不満・抗議・要請、臨場的な反応（発言の錯綜、拍手等）が一括りの中立表現に置換・削除されており、当日の実態（緊張感、説明不足に対する反発、継続協議の要求）が適切に可視化されていないことは明らか。

結果として、議事録が「整然と進行した印象」を過度に強化し、手続の適法性・完了性のみを強調する編集傾向が認められる。

要請（結語）

業者作成の議事録は、発言内容の存在自体を否定するものではないが、実際の会場でのやり取りの全体像、特に住民からの不満や説明不足の指摘が反映されておらず、結果として、説明会が形式的に整然と実施された印象を与える内容となっている。

したがって、本件説明会が開発条例第20条に定める「周辺住民への説明義務」を実質的に満たしているとは言えない。よって、事業者版議事録のみを根拠とするのではなく、住民版議事録及び当日の録音記録等を併せて議事録として添付することを求める。

以上